



ふじみ自然塾 だより

2018.12.18

第 15-5 号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第11回講座 大根の収穫ほか

11月24日13:10～16:00に渋谷農園(三芳)で、農業実習を行った。

最初に、栽培しているチンゲン菜・小松菜・四川ザーサイ・白菜・大根・ブロッコリー・キャベツ・カリフラワーの生育状況を見学。今年は虫の発生が多かったためか野菜の被害が顕著に見られた。

ハウス内にある、さつまいもや里芋の保存場所を見学して、ムロの作り方や保存方法を学ぶ。

その後、白菜の寒さ対策と結球の拡がりを抑えるため、結球を外葉で包んで結束する作業を行った。

作業終了後、大根2本を収穫・四川ザーサイ・小松菜・縮緬白菜もお土産に頂いて参加者は大満足で帰路に。



写真①：白菜の結束作業

2. 臨時講座(合同講座) 小麦の種まき

12月1日13:30～15:20に、実習農場で11月17日の第9回講座時にできなかった小麦の種まきを行った。

草取り・耕耘後、足で踏んで溝を作り、溝に小麦の種をまき、土を被せ、表面をならして作業は終了。

写真②：小麦の種まき



3. 第12回講座(合同講座) 大豆の脱穀

12月8日13:30～16:30に、渋谷農園(南畑)のハウス内で大豆の脱穀、実習農場で里芋と大根の収穫を行った。

大豆の脱穀はハウス内で、2～3週間前に収穫し乾した大豆を棒で叩き豆を取り出す。ホコリがもうもう、皆マスクを着け作業した。脱穀した大豆は、野外に設置したトーミ(送風式の除塵機)でゴミを除いた。

その後、実習農場へ移動し、里芋と大根を収穫、抜いた大根のうち形の良い3本を選別し、採種用に植え直した。



写真③：大豆の脱穀

4. 第13回講座(合同講座) 大豆の選別

12月15日9:30～11:30に鶴瀬公民館調理室で、大豆の選別作業を行った。

作業は、大豆を板の上を転がしながら、虫が食った悪い豆を取り除く。

さらに選別した大豆の中から、2019年用の種豆を選別した。

また、この日は、3月に仕込んだ味噌を、申込者に分配した。